

# 2019年度（令和元年度） 名古屋大学基金 会計報告

2019年度の名古屋大学基金の寄附受入金額は11億59万8,352円となりました。皆様よりあたたかいご支援を賜りましたこと、厚く御礼を申し上げます。

## ■2019年度の寄附受入状況

◇寄附金合計額【現金寄附】：9億6,429万3,538円

◆寄附金合計額【物納、有価証券等を含む】：11億59万8,352円

### ①法人と個人の内訳【現金】

法人からの寄附、個人からの寄附についての内訳は以下の通りです。

分類	法人			個人								合計
	企業	その他	小計	職員	退職職員	在学生	卒業生	在学生の保護者	卒業生の家族	一般	小計	
寄附件数(件)	95	35	130	203	93	18	825	302	99	160	1,700	1,830
寄附金額(千円)	252,461	26,673	279,133	12,697	7,804	77	112,411	12,400	398,382	141,390	685,160	964,294

### ②基金本体と特定基金【現金】

基金本体と特定基金の寄附状況については以下の通りです。

分類	寄附件数(件)	寄附金額(千円)
基金本体	694	669,665
特定基金	1,136	294,629
合計	1,830	964,294

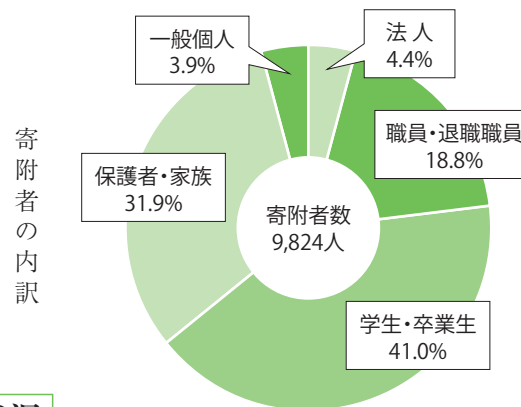
## ■2005年度～2019年度の寄附受入状況

◇寄附総額【現金寄附】：50億2,848万7,615円

◇寄附者数：9,824人(法人・個人含む)

◆寄附総額【物納、有価証券等を含む】：

171億9,559万5,424円



## ■2019年度 名古屋大学基金事業収支状況

### 《収入》

区分	金額
前期繰越	198,728
当期運用益	91,780
合計	290,508

(単位：千円)

### 《支出》

区分	金額	内訳
下駄の鼻緒奨学金	2,400	日本人学生2名×60万(年間) 留学生2名×60万(年間)
G30学部留学生奨学金	33,543	15人×奨学金50万円×4学年 入学金282,000円(初年度)
海外派遣日本人学生給付金	11,228	短期研修88名(渡航費上限10万円) 交換留学19名(渡航費上限20万円)
アジアサテライトキャンパス奨学金	4,055	短期スクーリング滞在費37名
ホシザキ奨学金	40,080	奨学金144万円×14人×2年間
牧誠記念研究助成	1,000	研究助成金50万円×2名
次期繰越	198,202	
合計	290,508	

(単位：千円)

## ■2019年度 特定基金事業総括

特定基金事業の寄附受入件数、寄附受入額、執行額については以下の通りです。

事業名	寄附件数 (件)	受入額 (千円) ※下段は累計額	執行額 (千円)	執行実績及び今後の執行計画
工学部・工学研究科支援事業	101	23,543 (63,875)	4,150	【実績】工学奨学奨励金制度：63件 (博士後期課程入学者全員(留学生を含む)に 50千円を給付) 若手研究者支援：1,000千円×2名
青色LED・未来材料研究 支援事業	55	13,925 (45,873)	1,599	【実績】知的財産管理費 359千円、学生海外 派遣助成1,241千円 【計画】知的財産管理費 2,000千円、学生海外 派遣助成費 1,900千円、情報発信費 500千円
アジア法律家育成支援事業	19	2,057 (15,571)	1,950	【実績】「留学生支援」1,950千円 【計画】「留学生支援」「日本人グローバルリー ダー育成支援」「アジア法研究支援等」
女性リーダー育成支援事業	23	1,157 (2,921)	0	【計画】女子学生・院生の育成・支援(海外 実施研究支援、セミナー、インターンシップ) や女性研究者の研究力強化支援事業に使用す る予定
名高商・名大経済学部・ 経済学研究科100周年記念 支援事業	59	41,996 (63,904)	2,121	【実績】100周年記念国際シンポジウム：2,121 千円 【実施状況】3月中旬には立命館大学、日本進 化経済学会と共催で国際シンポジウムを、ま た3月末にはドイツライプルク大学と共同 で国際学術シンポジウムを開催予定だった が、新型コロナウイルス問題により実施が叶 わず、無期限順延となっている(状況が落ち 着き次第実施の予定)。カンファレンスホー ルの改修については、主にそのAV機器部分 を一般入札とし、仕様を策定、公告を行い、 業者説明会を実施した。記念誌出版につい ても、編集作業を開始した。
医学系未来人材育成支援事業	57	11,845 (130,380)	0	【計画】学生教育環境整備、若手研究者支援、 学生の学修支援のための支出を予定。
名古屋大学 「大学発ベンチャー応援事業」	9	4,580 (20,105)	3,700	【実績】ビジネスプランコンテスト 5件2,800 千円、アイデアピッチコンテスト 5件 500千 円、その他物品購入 8件 400千円
医学部附属病院支援事業	47	22,922 (89,871)	0	【計画】小児・周産期医療体制の充実を図る 目的のため、小児医療センターの建設費用と して使用する予定
名古屋大学附属図書館支援 事業	69	3,975 (14,558)	1,242	【実績】ラーニング commonsの改修 194千円、 OKB大垣共立銀行高木家文書資料館の整備 等 2,737千円、寄附者銘板設置 314千円 【計画】学習用図書購入 5,200千円
ジェンダー平等支援事業	1	30 (50,712)	13,208	【実績】報奨金：6件(部局長登用：1件(1,000 千円)、新規採用：5件(300千円×5))ほか、 13,208千円
農学部・生命農学研究科教育 研究支援事業	49	4,685 (111,489)	5,240	【実績】奨学金給付：3.5件 4,200千円 JDPサポート：2件 1,040千円
次世代保健医療リーダー育成 支援事業	12	640 (1,295)	0	【計画】学生教育環境整備事業、若手研究者 支援事業に使用する予定
トランスフォーマティブ 生命分子研究所支援事業	9	162 (744)	0	【計画】世界トップレベル研究拠点プログラ ム(WPI)終了後の執行が目的(2021年度に 終了予定、延長申請が認められれば5年延長)

事業名	寄附件数 (件)	受入額 (千円) ※下段は累計額	執行額 (千円)	執行実績及び今後の執行計画
教育学部附属中・高等学校 75周年記念国際化推進支援 事業	37	1,483 (4,898)	0	【計画】文科省受託研究のSGH研究開発が 2019年度に終了した後、国際交流活動を継続 するために活用する(高校生の米国派遣、モ ンゴル派遣費用の一部を支援)
創業科学研究科支援事業	16	939 (2,669)	0	【計画】学外との学術的、人的交流を図るた め講演会の運営費や渡航支援等として使用す る予定
理学部学生支援事業	43	2,927 (4,437)	0	【計画】学生支援事業、教育研究環境整備事 業に使用する予定
PhD登龍門支援事業	35	14,425 (42,636)	9,000	【実績】授業料支援、国際情勢講座の開催、 学生の海外研修、海外渡航等の支援
教育学部・教育発達科学研究 科創設70周年記念学生支援 事業	82	1,771 (2,081)	0	【実績】学部創設70周年記念事業(記念講演会、 シンポジウム、祝賀会など)開催
博物館支援事業	7	217 (498)	0	【実績】NU MIRAIのプロジェクトとして「未 来に活かす博物館」構想を立ち上げ、全学が 関わる新たな博物館展示とキャンパスミュー ジウムに関する特別展を実施
巨大災害から次世代を守る 減災館支援事業	35	1,019 (5,371)	967	【実績】減災館の展示の維持、展示物品の更 新に使用
数理科学学生支援事業	19	328 (521)	0	【計画】優れた数理科学人材の育成、および それを実施するための教育・研究環境の整備 を行う
創立75周年記念文学部 研究基盤整備支援事業	22	10,713 (11,138)	0	【計画】図書室及び図書の収蔵スペースの整 備・拡充、大学院生・若手研究者の顕彰
創基150周年医学部 基盤整備支援事業	149	101,365 (102,365)	0	【計画】キャンパスアイデンティティの実現 に向けた鶴舞キャンパスの整備及び動物実験 施設の整備等に使用する予定
総合科学による古代エジプト 調査研究支援事業	7	530 (530)	169	【実績】エジプト調査準備費
名古屋大学漕艇部艇庫・ 合宿所等整備支援事業	120	22,011 (22,011)	0	【計画】漕艇部艇庫改修工事(新艇庫建設) の基本計画作成中
博士課程人材育成支援事業	1	20 (20)	0	【計画】博士課程人材育成のための奨学金と して支出する予定
名古屋大学修学支援事業	54	5,364 (28,360)	4,600	【実績】理学部奨学金 1,800千円、法学研究科 奨学金 2,800千円
計	1,137	294,628 (838,833)	47,946	

## 名古屋大学 Development Office (DO室)

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

TEL.052-789-4993 FAX.052-747-6383

E-mail : kikin@adm.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学基金ホームページ <https://kikin.nagoya-u.ac.jp/>



# 名古屋大学基金 Topics

## 1. 名古屋大学基金ホームページをリニューアル

皆さまは名古屋大学基金ホームページをご覧になったことはありますか？

近年、どの大学でも、教育・研究両面での財政基盤安定のため、基金活動に力を入れています。それは単なるお金集めではなく、大学の現状、その中での取り組み、そして向かおうとする未来を率直に伝え、卒業生・在学生の保護者を始めとしたひとりひとりの共感を得て、温かい応援者を増やしていくところから始まります。

この度、そのような思いを込めて基金ホームページをリニューアルいたしました。

ホームページを通じて、名古屋大学に、そして名古屋大学基金に一層の関心をもっていただけましたら幸いです。

名古屋大学基金ホームページ：<https://kikin.nagoya-u.ac.jp/>

## 2. コロナ禍に苦しむ学生を支援するための基金を設立

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は未だ世界で猛威を振るっており、終息の見込みが立っていない状況です。学生の中にはそれぞれの環境により不自由な状態の中で勉学に励んでいるもの、留学生に至っては、大学生活もままならず、アルバイト収入も絶たれ、日々の生活に希望と目標を見失いつつあるものもいます。

そこで、本学では新型コロナウイルス感染症対策緊急学生支援基金を期間限定（令和3年3月31日まで）で立ち上げ、これまでに多くの温かいご支援と、応援メッセージをお寄せいただいております。

そのような皆さまのご支援を励みに、コロナ禍の学生支援の現場で奮闘する職員をインタビューしました。ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。



学生への食料支援の様子

## 3. 新しい寄附のかたち「名大応援エコギフト」がスタート

身の回りの使わなくなったものを整理しながら名古屋大学を支援できる、新しいかたちの寄附スキームをはじめました。

今の時代、自宅の古本、衣料品から電化製品まで、いらなくなったものは迷わず捨てる断捨離がブームとなっている一方、まだ使えるものは廃棄物化を避け、リユースで循環させていくことによって未来の環境を守る手段となります。

環境に優しく、かつ寄附を通じて社会貢献ができる「名大応援エコギフト」は、ご寄附いただいたものが名古屋大学と提携する会社で査定され、査定額が名古屋大学へと寄附される仕組みです。

皆さまからの心温まるギフトをお待ちしております。

寄附できるアイテム			
 本・CD・DVD	 衣料・靴	 デジタル家電・スマホ	 カメラ・レンズ
 時計	 おもちゃ・小物	 毛皮・着物	 骨董品・美術品
 ブランド品	 貴金属・ジュエリー	 テレカ・切手等の金券類	 お酒

◀ 「名大応援エコギフト」で寄附できるもの

詳しくは、名大応援エコギフトのホームページをご覧ください。

<https://kaitori-okoku.jp/kifu/nagoya-u/>

